
株式会社 ジー・テイスト
2010年3月期
決算説明資料



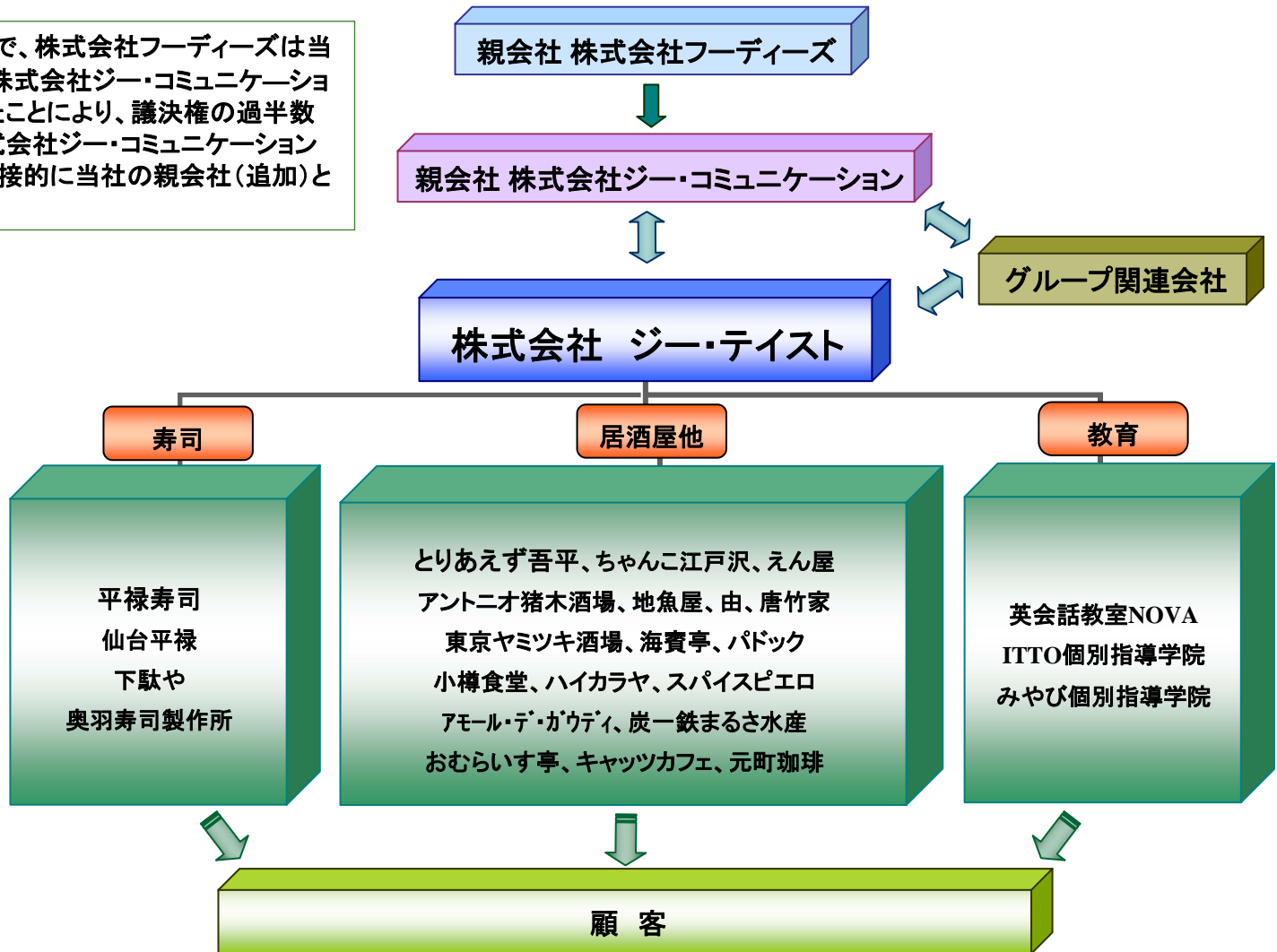
2010年6月21日

会社概要

設立	昭和34(1959)年11月25日
本社所在地	仙台市若林区大和町五丁目33番18号
事業内容	「平禄寿司」「とりあえず吾平」「ちゃんこ江戸沢」を中心に飲食店チェーンを展開。 学習塾「ITTO個別指導学院、英会話教室「NOVA」をエリアフランチャイザーとして展開。
資本金	12億74百万円 (2010年3月末現在)
売上高	159億66百万円 (2010年3月期)
店舗(校舎)数	直営269店舗 FC134店舗 (2010年3月末現在)
社員数	495名 (2010年3月末現在)
パート数	1,297名 (年間平均人員)
親会社	株式会社 フーディーズ 株式会社 ジー・コミュニケーション

事業系統図

2010年1月4日付けで、株式会社フーディーズは当社の親会社である株式会社ジー・コミュニケーションの株式を取得したことにより、議決権の過半数を所有したため株式会社ジー・コミュニケーションの親会社となり、間接的に当社の親会社（追加）となりました。



トピックス

[2009年]

- 4月 1日 『株式会社グローバルアクト』を子会社化
- 29日 平禄寿司 宅配エリアを仙台全域に拡大
- 8月 1日 『株式会社グローバルアクト』と合併
- 3日 単元株式数を1,000株から100株に変更
- 20日 平禄寿司海外2号店「タイ・サイアム店」開店
- 10～11月 「とりあえず吾平」への業態転換加速
- 11月 新業態「奥羽寿司製作所」(100円均一の回転寿司)を展開

なお、2010年5月27日開催の取締役会におきまして、本年6月24日開催予定の両社株主総会において承認可決されることを条件に、同年7月1日を効力発生日とし『フード インクルーヴ株式会社』との吸収合併契約の締結を決議いたしました。

業績ハイライト

2010年3月期 貸借対照表(要約)

(単位:百万円、%)

		前事業年度 (09年3月31日)	当事業年度 (10年3月31日)	百分比	対前期 増減率
資産の部	流動資産合計	1,700	1,102	8.5	△35.2
	固定資産合計	8,471	11,939	91.5	40.9
	(有形固定資産)	2,985	5,125	39.3	71.7
	(無形固定資産)	126	1,791	13.7	1,313.8
	(投資その他の資産)	5,359	5,022	38.5	△6.3
	資産合計	10,172	13,042	100.0	28.2
負債の部	流動負債合計	3,044	3,784	29.0	24.3
	固定負債合計	2,547	2,912	22.3	14.3
	負債合計	5,592	6,696	51.3	19.7
純資産の部	株主資本合計	4,580	6,345	48.7	38.5
	評価・換算差額等合計	0	0	0.0	△66.9
	純資産合計	4,579	6,345	48.7	38.6
負債純資産合計		10,172	13,042	100.0	28.2

業績ハイライト

◆財政状態

	2009年3月期	2010年3月期
総資産 (百万円)	10,172	13,042
純資産 (百万円)	4,579	6,345
自己資本比率 (%)	45.0	48.7
1株当たり純資産 (円)	123.04	119.49

当事業年度末の総資産は、前事業年度末に比べ2,869百万円増加し、13,042百万円となりました。増加の主な要因は、(株)グローバルアクトとの合併による資産の引継ぎが5,541百万円あったためであります。なお、この合併により当社の所有しておりました関係会社株式1,490百万円と(株)グローバルアクトへの貸付金509百万円は消滅しております。

負債総額は、前事業年度に比べ1,104百万円増加し、6,696百万円となりました。増加の主な要因は、当事業年度に発行しました社債及び新株予約権付社債の増加1,030百万円によるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ1,765百万円増加し、6,345百万円となりました。増加の主な要因は、当事業年度において発行いたしました新株予約権付社債1,650百万円のうち、額面755百万円の権利行使により資本金・資本準備金がそれぞれ377百万円増加したこと、さらに合併により株式を8,796,134株発行いたしましたため、その他資本剰余金が827百万円増加したことによるものであります。

業績ハイライト

◆キャッシュフローの状況

(単位:百万円)	2009年3月期	2010年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	226	275
投資活動によるキャッシュ・フロー	△174	△807
財務活動によるキャッシュ・フロー	457	△259
現金及び現金同等物期末残高	969	276

①営業活動によるキャッシュ・フロー…営業活動の結果得られた資金は、2億75百万円となりました。これは主に税引前当期純損失5億52百万円の計上、減価償却費4億35百万円、のれん償却費1億77百万円、減損損失5億94百万円、抱合せ株式消滅差損3億13百万円の計上、法人税等支払額2億29百万円の支出によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー…投資活動の結果使用した資金は、8億7百万円となりました。これは主に関係会社株式の取得による支出7億70百万円、有形固定資産の取得による支出2億24百万円、投資不動産の賃貸による収入1億79百万円、敷金及び保証金の回収による収入98百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー…財務活動の結果使用した資金は、2億59百万円となりました。これは主に長短借入による収入14億60百万円、長短借入金の返済による支出23億15百万円、社債および新株予約権付社債の発行による収入7億50百万円、配当金の支払額1億11百万円によるものです。

業績ハイライト

2010年3月期損益計算書

(単位:百万円、%)

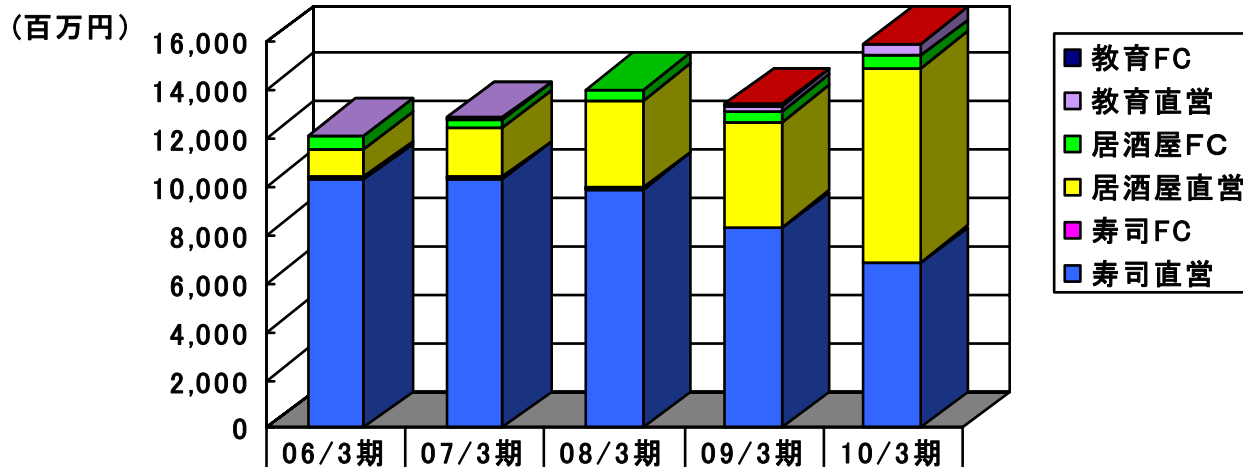
	前事業年度 (2009年3月期)	百分比	当事業年度 (2010年3月期)	百分比	前期 増減率
売上高	13,429	100.0	15,966	100.0	18.9
売上総利益	8,579	63.9	10,441	65.4	21.7
販売費及び一般管理費	7,983	59.4	10,177	63.7	27.5
営業利益	596	4.4	263	1.7	△55.8
経常利益	786	5.9	401	2.5	△49.0
当期純利益	34	0.3	292	1.8	749.3

～経営成績について～

厳しい経済環境が続く中、新規出店を抑制する一方、不振店の業態見直しや老朽化した店舗のリニューアル、メニューの見直し、コストの削減などに積極的に取り組んでまいりました。

また、2009年8月1日に株式会社グローバルアクトを吸収合併したことにより当事業年度末の店舗数を269店(前事業年度比88店舗増加)と、本社機能統合による間接コストの低減化を図りながら営業基盤を拡大いたしました。しかしながら、個人消費の低迷や新型インフルエンザの流行等から来店客数が減少し、売上高は合併効果により前年同期比で増収となったものの、コストの増加が上回りました。

部門別売上高



	06/3期	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期
■ 教育FC				26	28
■ 教育直営	1	30	-	260	515
■ 居酒屋FC	509	381	456	452	498
■ 居酒屋直営	1,210	2,032	3,633	4,339	8,057
■ 寿司FC	117	104	79	59	41
■ 寿司直営	10,281	10,310	9,880	8,290	6,826

(単位: 百万円)

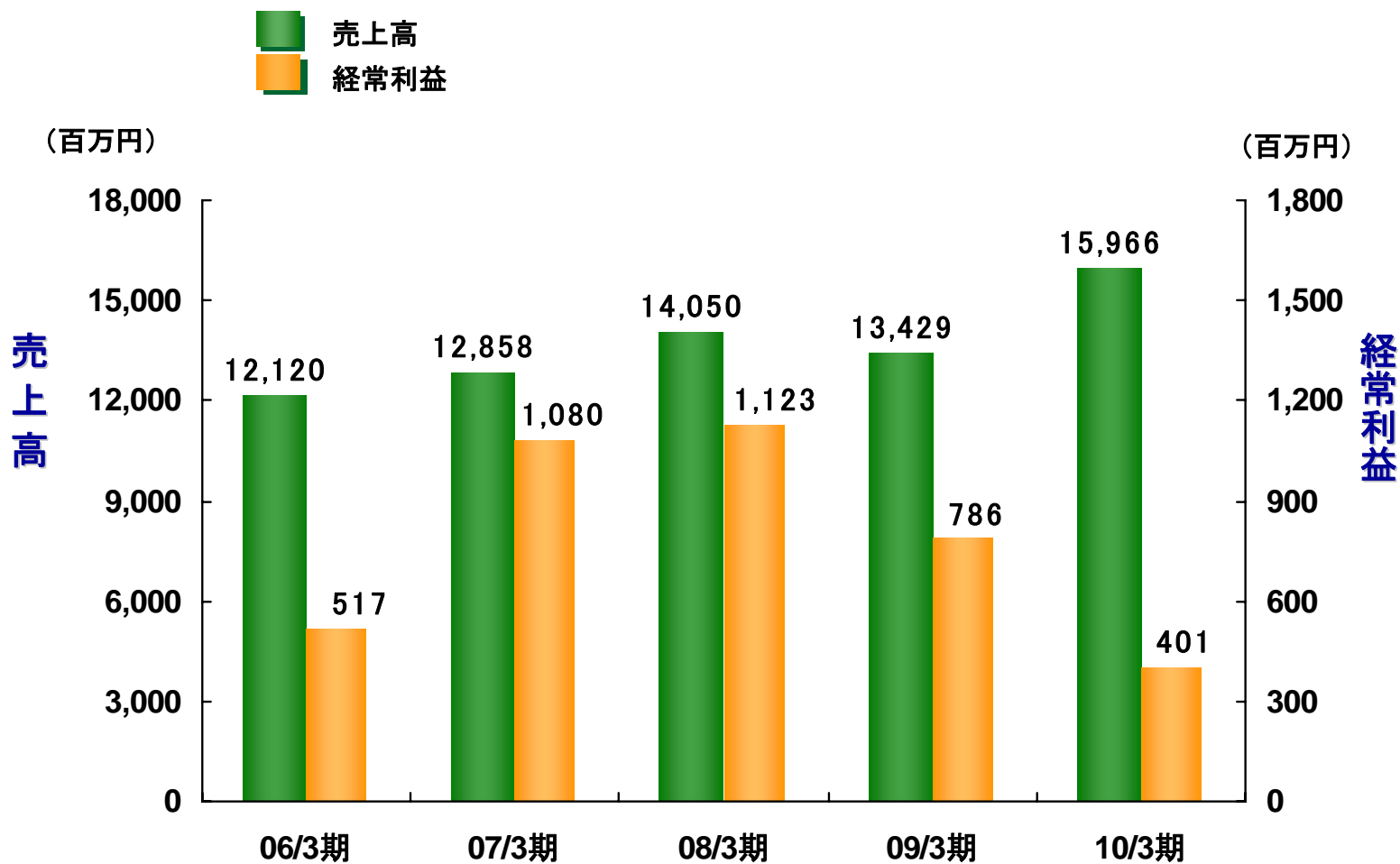
※FC向売上高は、それぞれの部門のロイヤリティ及びFC向け販売売上高等になります。

※寿司部門=平禄寿司、仙台平禄、仙台下駄や、味香、奥羽寿司製作所。

居酒屋部門=とりあえず吾平、ちゃんこ江戸沢、えん屋、地魚屋、東京ヤミツキ酒場、ヤマダモンゴル、アントニオ猪木酒場
由、唐竹家、海賓亭、パドック、スパイスピエロ、アモール・デ・ガウディ、小樽食堂、ハイカラヤ、炭一鉄、
まるさ水産、おむらい亭、キャッツカフェ、元町珈琲、牛井屋さかい、旅籠家、薩摩宝山、とんかつ豚家。

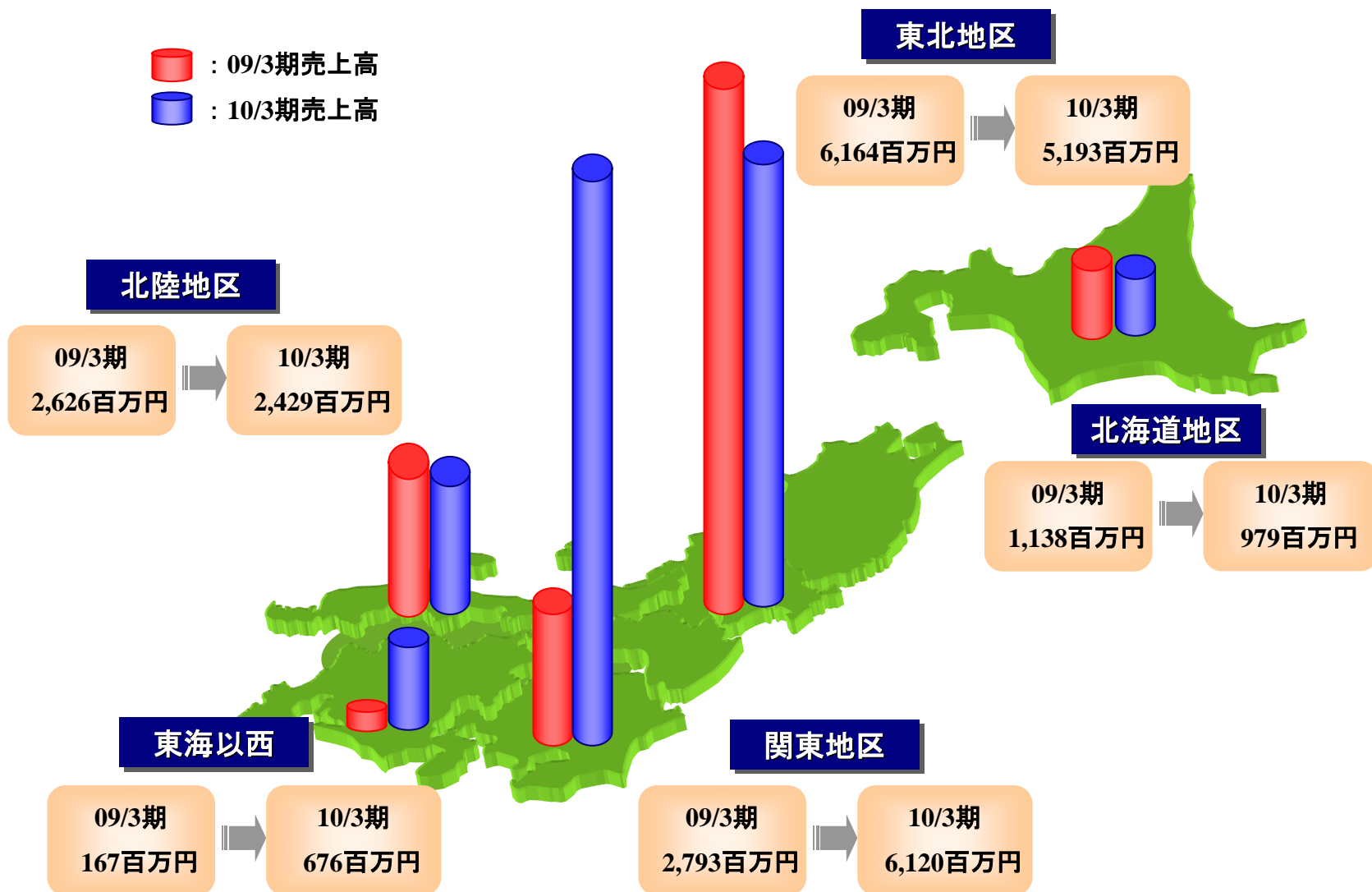
教育部門=NOVA、ITTO個別指導学院、みやび個別指導学院。

業績推移



地域別売上高(直営店)

■ : 09/3期売上高
■ : 10/3期売上高



出店及び退店の状況～外食～

2010年3月期の出退店①

出店：20店舗（業態変更・譲受け含む）

宮城県（2店） とりあえず吾平 仙台若林遠見塚店

奥羽寿司製作所 宮城名取店

山形県（1店） とりあえず吾平 山形城西店

青森県（1店） 奥羽寿司製作所 青森三内店

秋田県（2店） 奥羽寿司製作所 秋田広面店

奥羽寿司製作所 秋田仙北角館店

岩手県（5店） 奥羽寿司製作所 岩手久慈店

奥羽寿司製作所 岩手花巻店

奥羽寿司製作所 岩手奥州江刺店

奥羽寿司製作所 岩手盛岡津志田店

奥羽寿司製作所 岩手奥州水沢あてるい店

栃木県（1店） とりあえず吾平 栃木足利店

茨城県（1店） とりあえず吾平 茨城つくば店

群馬県（1店） とりあえず吾平 群馬桐生店

埼玉県（2店） 小樽食堂 さいたま日進店

東京ヤミツキ酒場 埼玉川口店

東京都（1店） えん屋 東京大山店

千葉県（1店） とりあえず吾平 千葉美浜店

石川県（1店） とりあえず吾平 石川金沢駅西店

福井県（1店） とりあえず吾平 福井学園店

出店及び退店の状況～外食～

2010年3月期の出退店②

★株式会社グローバルアクトとの合併による増加：91店舗（2009年8月1日時点）

東京都（37店） 埼玉県（13店） 栃木県（1店） 千葉県（10店）

茨城県（1店） 神奈川県（15店） 静岡県（14店）

1都6県で全16業態増加しました。

退店：11店舗

福島県 2店舗 埼玉県 2店舗 神奈川県 1店舗 石川県 1店舗

新潟県 1店舗 東京都 2店舗 静岡県 2店舗

《参考》FC出店：19店舗

東京都（1店） 愛知県（5店） 岐阜県（1店） 三重県（1店）

大阪府（2店） 兵庫県（2店） 岡山県（2店） 広島県（2店）

山口県（1店） 沖縄県（2店） すべて「とりあえず吾平」の出店

出店及び退店の状況～教育～

2010年3月期の開校

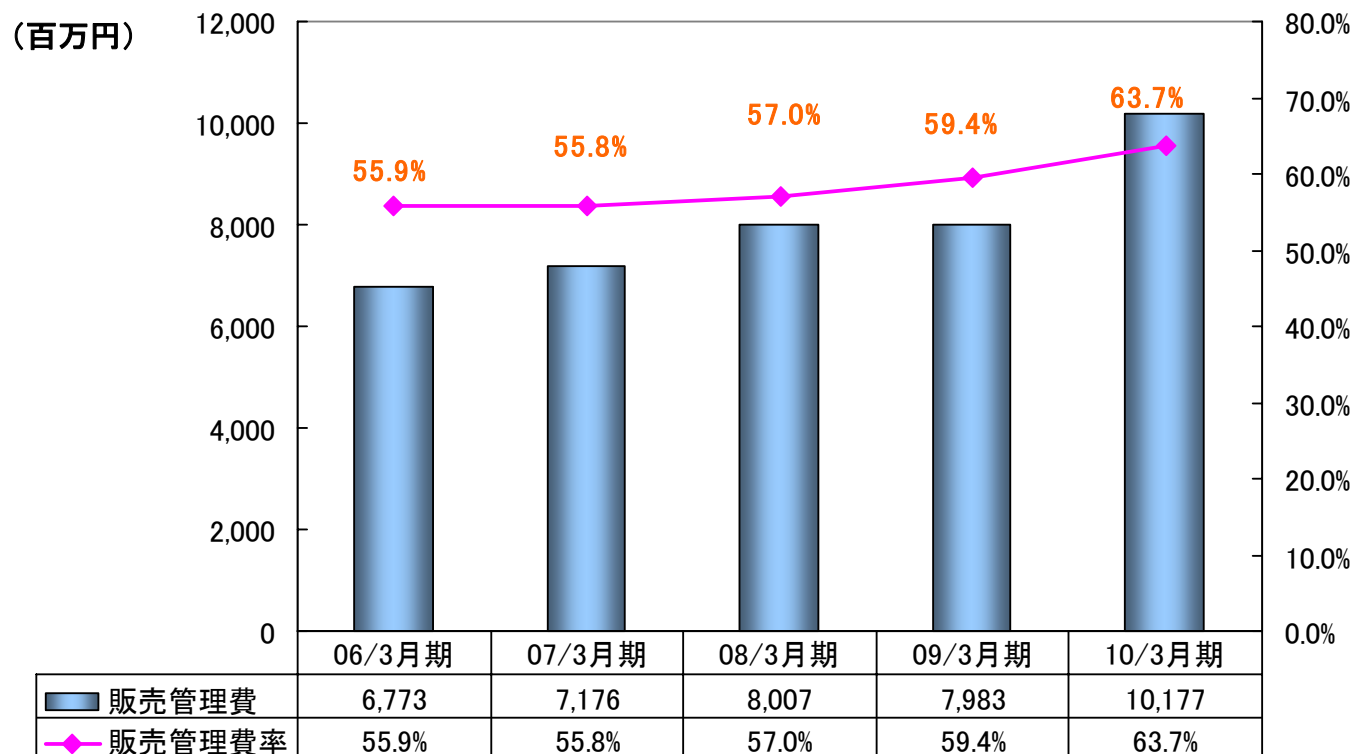
開校：9校舎（業態変更・移転リニューアル・譲受け含む）

- 宮城県（4校） NOVA仙台長町校
NOVA仙台定禅寺校（移転リニューアル）
ITTO宮城石巻中里校
みやび個別指導学院仙台北山校
- 福島県（4校） NOVA福島会津若松神明通り校
NOVA福島郡山駅前校
ITTO福島会津若松扇町校
ITTO福島丸子校
- 秋田県（1校） NOVA秋田御所野校（移転リニューアル）

閉校：3校舎

- 宮城県（2校） NOVA仙台駅前校（移転のため）
ITTO仙台国見校（みやび個別指導学院へ移転業態変更のため）
- 秋田県（1校） NOVA秋田駅前校（移転のため）

販売費及び一般管理費の推移



※平成17年7月(06年3月期)に、株式会社ジー・コミュニケーションの資本参加を受け、同社のグループ企業となりました。

※平成21年8月(10年3月期)に、株式会社グローバルアクトと合併いたしました。

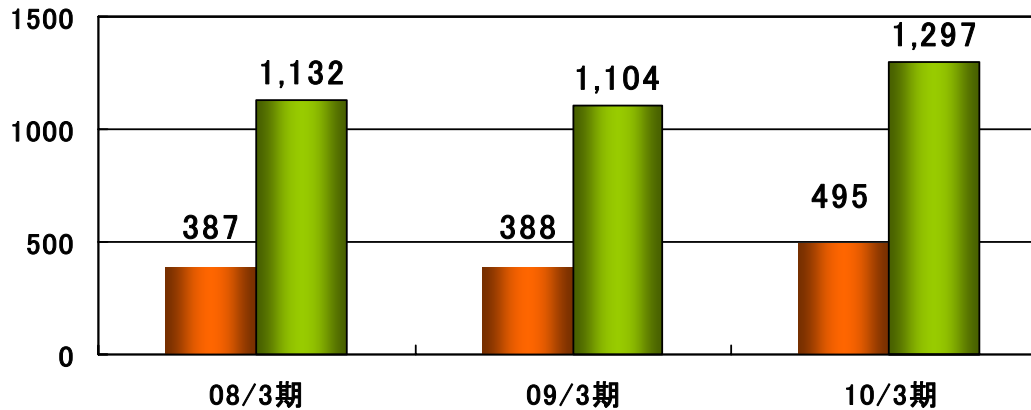
正社員及びパート社員の人員数

2010年3月末現在



正社員	パート
495	1,297

(単位:人)



正社員
パート

※パートは09/3月期までは8時間換算、10/3月期は年間平均人員です。

全業態紹介



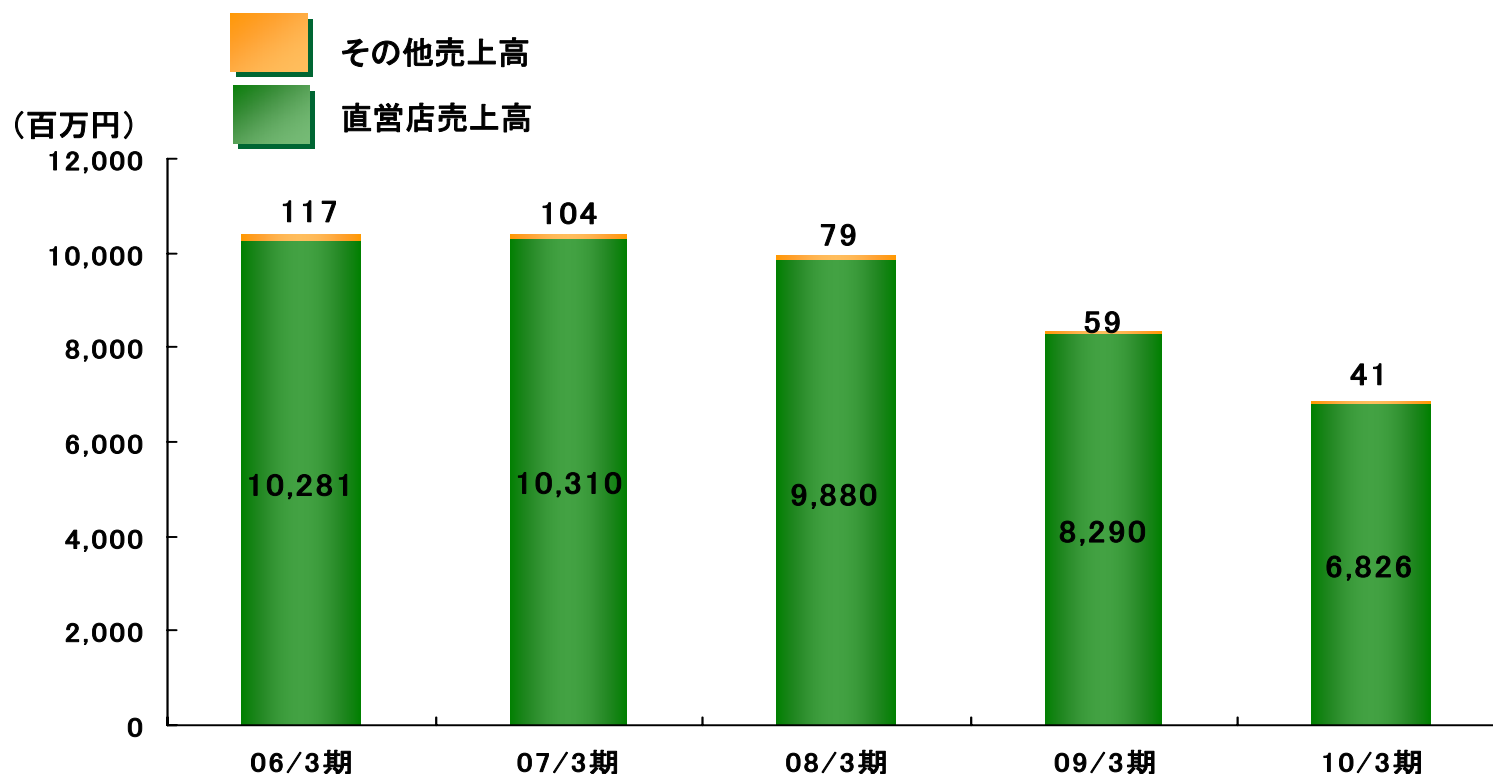
2009年8月1日の合併により本部業態が増え、運營業態は外食27業態、教育3業態の全30業態となりました。

(2010年5月末現在)

寿司部門の概況

 平禄寿司 仙台平禄 仙台_{~すし~}秋や 奥羽^{おうすしせいざくしょ}寿司製作所

寿司部門のセグメント別売上高



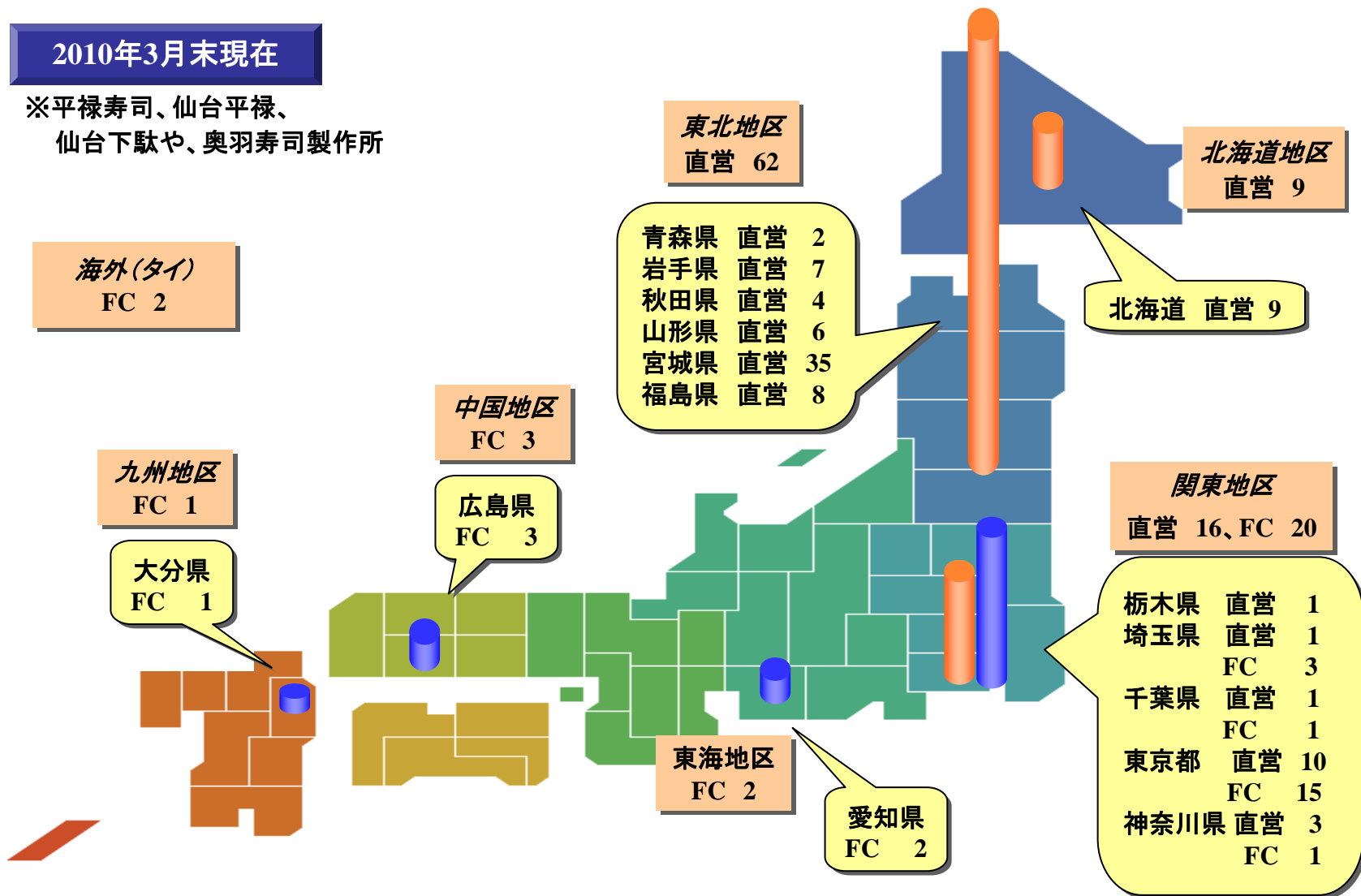
グランドメニューとキャンペーン商品を毎月新しくし、創作寿司や1皿3貫盛りなど当社オリジナル商品で集客力増加に努めて参りました。さらに地域性を考慮した価格構成別のメニューを採用することで、よりお得感を打ち出し、売上増加を目指して参りました。しかしながら、景気悪化に伴う個人消費の落ち込みを受け既存店の売上は前事業年度実績を下回る推移となりました。以上の結果、当事業年度における売上高は前事業年度比17.8%減の68億67百万円となりました。

寿司部門地域別店舗数

(単位:店)

2010年3月末現在

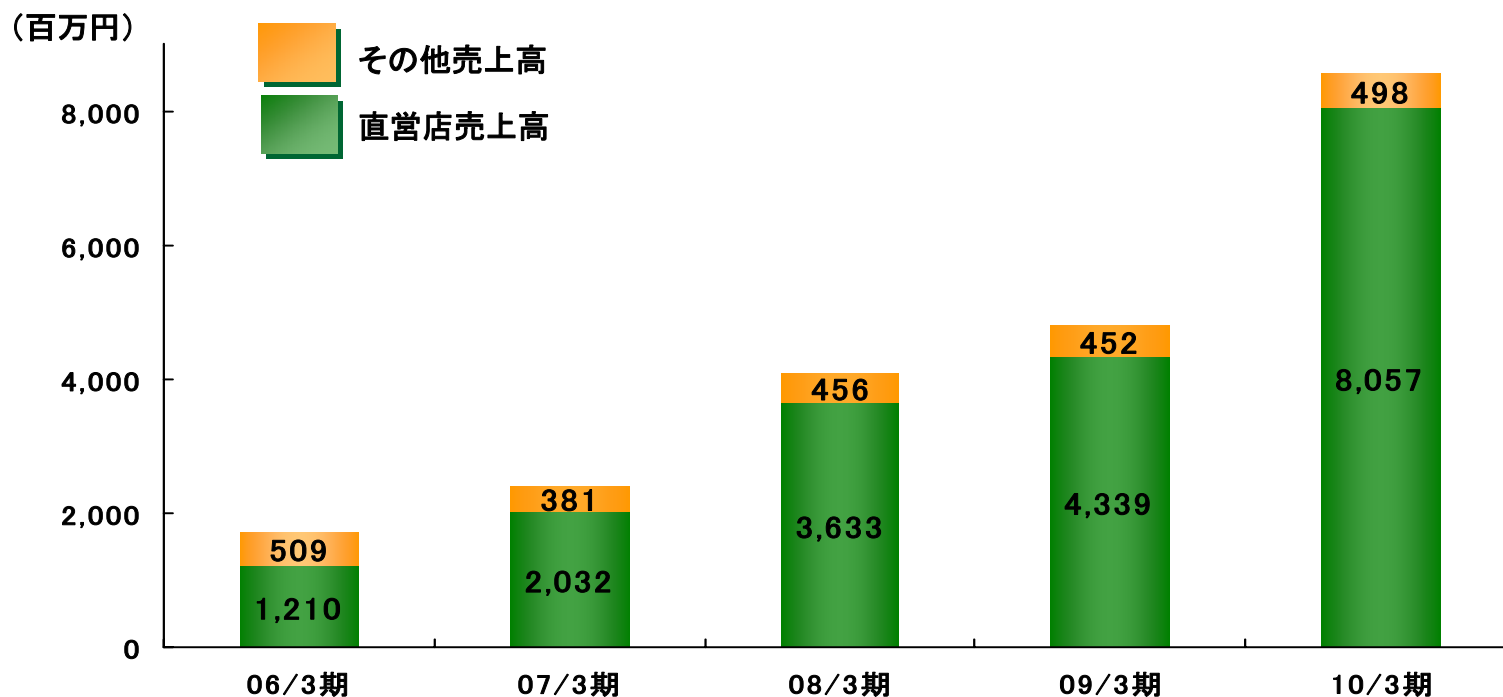
※平禄寿司、仙台平禄、
仙台下駄や、奥羽寿司製作所



居酒屋他部門の概況



居酒屋他部門のセグメント別売上高



グランドメニューの見直し、店舗の改装・業態転換などを進めました。中心業態である「とりあえず吾平」では「韓国フェア」「情熱グルメフェア」「吾平の冬コレフェア」など提案型のメニューを実施し売上高の維持に努めました。

また2009年8月1日に株式会社グローバルアクトとの合併により91店舗増加いたしました。その結果、当事業年度における売上高は前事業年度比78.5%増の85億55百万円となりました。

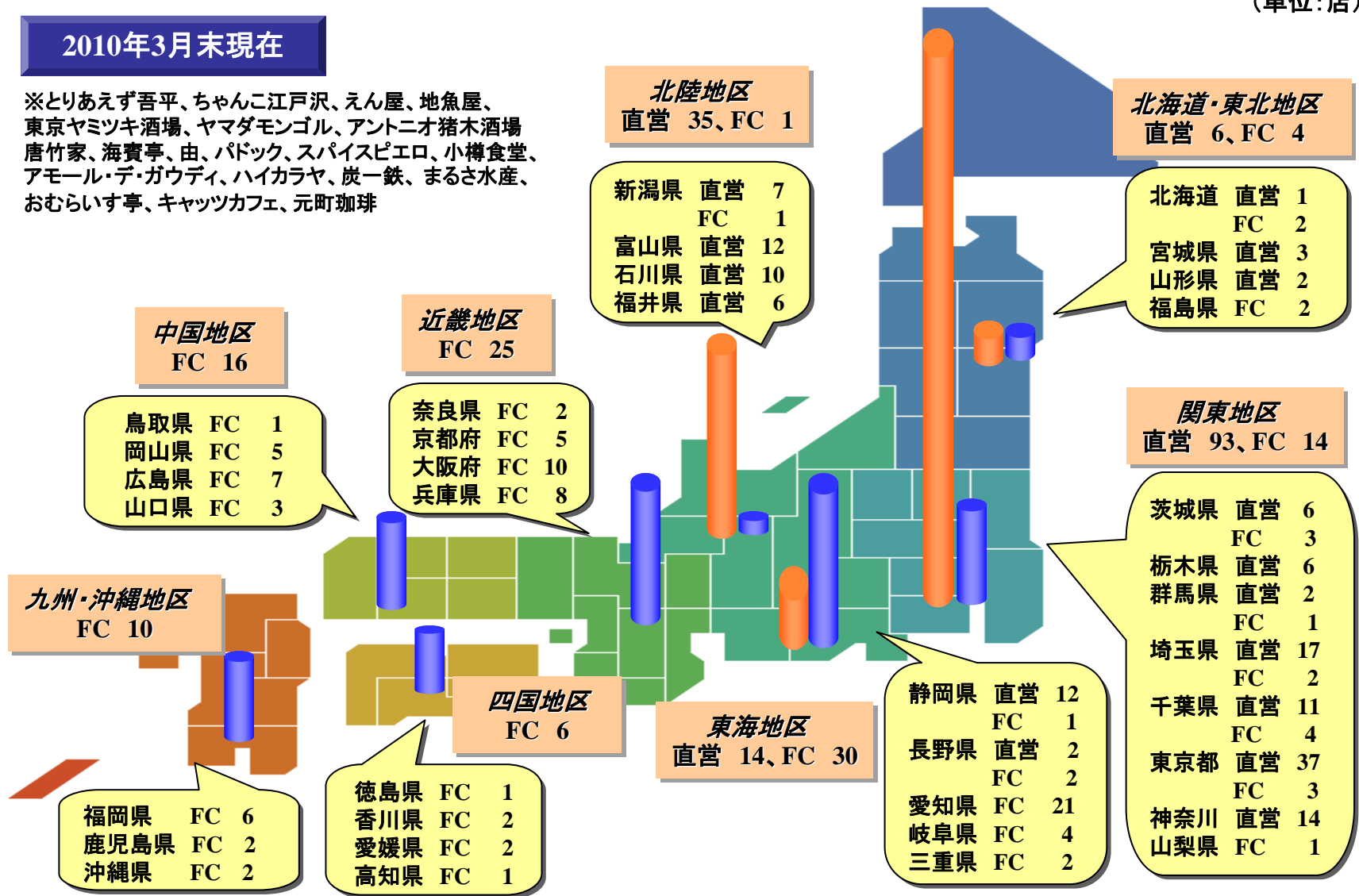
(注)06年3月期(平成17年8月19日)に居酒屋部門を譲受けいたしました。

居酒屋他部門地域別店舗数

(単位:店)

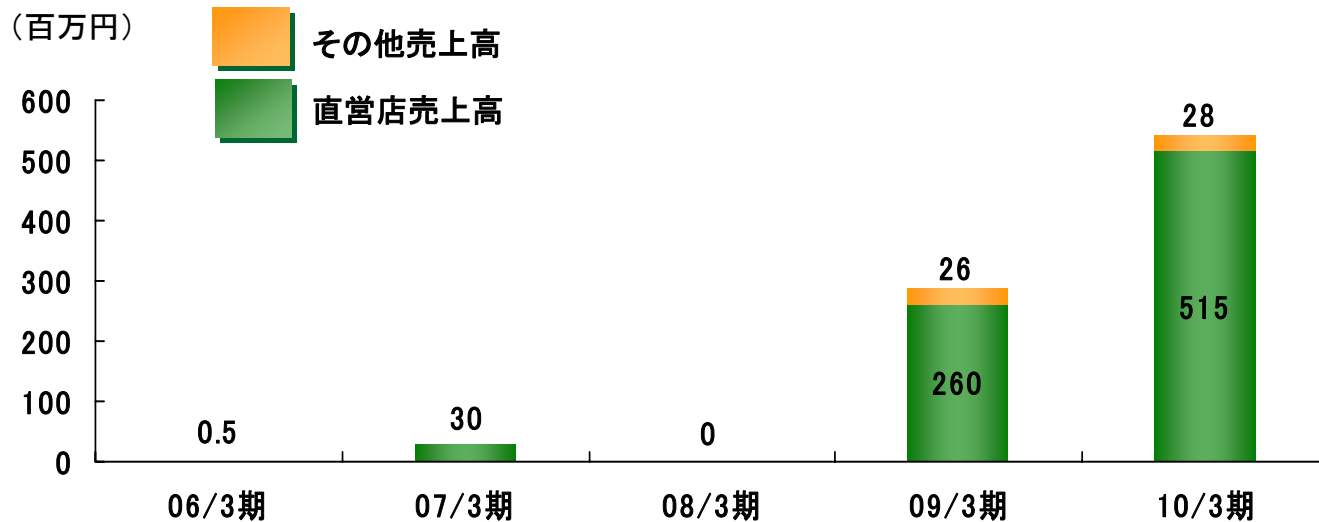
2010年3月末現在

※とりあえず吾平、ちゃんこ江戸沢、えん屋、地魚屋、東京ヤミツキ酒場、ヤマダモンゴル、アントニオ猪木酒場唐竹家、海賓亭、由、パドック、スパイスピエロ、小樽食堂、アモール・デ・ガウディ、ハイカラヤ、炭一鉄、まるさ水産、おむらいす亭、キャッツカフェ、元町珈琲



教育部門の概況

教育部門のセグメント別売上高



新規生徒獲得不振校や立地・家賃条件の悪い3校舎を移転し、業績不振校舎の改善に努めました。英会話部門において旧NOVAに対する未消化授業料分を優遇された受講生徒の未消化分が終了し、順次正規料金へ移行したことに加え、前年度比で新規生徒数の獲得数が増加いたしました。以上の結果、当事業年度における売上高は前事業年度比89.6%増の5億43百万円となりました。

2010年3月末校舎数	NOVA	19校
	ITTO個別指導学院	14校
	みやび個別指導学院	1校

今後の展開

今後の展開について

◆フード インクルーヴ株式会社との合併について

当社は、2010年6月24日開催予定の両社株主総会においての承認可決を条件に、効力発生予定日を7月1日としフード インクルーヴ株式会社を吸収合併いたします。

(1)被合併会社の概要

商号	フード インクルーヴ株式会社		
事業内容	「村さ来」を中心とする居酒屋業態等のチェーン展開及びフランチャイズ加盟店への商品販売		
設立	昭和51(1976)年12月22日		
本店所在地	東京都中央区日本橋人形町三丁目5番9号		
資本金	4億46百万円	従業員数	55名
2010年 3月期 業績	売上高	3,015百万円	
	営業利益	71百万円	
	経常利益	34百万円	
	当期純利益	△160百万円	
大株主	株式会社ジー・コミュニケーション 100.0%(2010年5月27日現在)		

(2)合併の目的

- ・商品開発上の効率性
- ・営業エリアの重複
- ・管理部門の効率化

(3)合併の要旨

①合併の日程

- ・合併決議取締役会 2010年5月27日
- ・合併契約締結 2010年5月27日
- ・合併承認定時株主総会 (株式会社ジー・テイスト)

2010年6月24日(予定)

合併承認臨時株主総会 (フード インクルーヴ株式会社)

2010年6月24日(予定)

- ・効力発生日 2010年7月1日(予定)

②合併方式(予定)

株式会社ジー・テイストを存続会社とする吸収合併とし、フード インクルーヴ株式会社は解散いたします。

③合併に係る割当の内容

- ・合併比率 (株)ジー・テイスト:フード インクルーヴ(株) = 1 : 12.20
- ・合併により発行する新株式数 普通株式:5,124,000株

2011年3月期 業績予想

(単位:百万円、%)

	10年3月期	百分比	11年3月期(予)	百分比	前期増減率
売上高	15,966	100.0	18,021	100.0	12.9
売上総利益	10,441	65.4	11,818	65.6	13.2
営業利益	263	1.7	435	2.4	65.3
経常利益	401	2.5	587	3.3	46.3
当期純利益	292	1.8	300	1.7	2.8

◆次期の取組み

- ・既存店舗のリニューアルや業態転換など投資を抑えながら売上拡大を図ります。
- ・新業態による新しいサービスを提供し、より幅広い顧客層の掘り起こしを目指します。
- ・M&Aも視野に入れた積極展開を目指します。

※2010年5月27日に発表いたしました「フード インクルーヴ株式会社」との合併による業績への影響、合併後の見通しにつきましては、現在精査中であり、詳細が確定次第、別途お知らせいたします。